

# 生徒指導だより

令和4年12月16日  
岐阜清流高等特別支援学校  
生徒指導部

## 交通安全に向けての取組



生徒が交通安全についての意識や正しい知識を高められるよう、東海第一自動車学校から講師をお招きし、学年ごとに講話や体験学習を行いました。また、季節の変わり目に合わせて、生活委員会とMSリーダーズの生徒が中心となり、交通安全&あいさつキャンペーンを実施しています。このような活動をとおして、登下校時や家庭生活において、自分で判断し、交通事故を起こさない、巻き込まれない、そして自分の命を自分で守ることができるようになってほしいと願っています。

### 【3年生】

道路交通法についてのDVDを視聴しながら、講話を聞きました。実際の事故映像等を観て、改めて事故の恐ろしさや運転者、歩行者それぞれが安全に対する意識をもつ必要があることを学びました。また、自動車運転免許を取得した際の責任や危険についても知ることができ、将来に向けての良い心構えができました。

### 【2年生】

交通法規や自転車運転時のマナーについて、講話を聞きました。交通安全に対する意識や知識を身に付ける学習を行い、筆記テストで確認して、交通安全の意識を深めることができました。

### 【1年生】

交通安全教室を当校の駐車場で行いました。実際に自動車の運転席に乗車し、運転席からは見えない場所（死角）があることを学びました。また、時速50kmで走る車がすぐに止まらない様子や、内輪差で内側が巻き込まれる様子を間近で見ました。実際に体験することで、有意義な交通安全教室となりました。



【2年生の様子】



【1年生の様子】

## 人権教育の取組 ひびきあいの日～仲間のことを理解するためには

12月10日（土）に人権教育として「ひびきあいの日」を実施しました。全学年を交えたグループで、「楽しむこと」「より良く相手を理解すること」をテーマに、自分の素直な気持ちを相手に伝えたり、相手がどのように考えているか思いを巡らせたりする活動をゲーム形式で行いました。普段関わることが少ない他学年の生徒との活動でしたが、一人一人の違いを受け入れながら、楽しい時間を過ごすことができました。今回の取組を通じて学んだことを生かして、

- ・相手の考えや思いを認めようとする気持ちで、話を聞くこと。
  - ・SNSではなく、自分の言葉で、直接相手に伝えること。
- を大切にしてほしいと願っています。

